

いずみさの  
教育



問合先  
学校教育課

進路保障と奨学金制度

「進路保障」という言葉をご存知でしょうか。「進路保障」とは「すべての児童生徒が、自ら主体的に学ぶ意欲と態度、確かな学力と豊かな感性を高め健康の増進を図り、さらに、進路に対する明るい展望と差別に立ち向かう強い意志を持って将来をたくましく切り拓いていこうとする態度や能力を身につけていくよう、幅広い教育活動を計画的に進めていくこと」です。

この「進路保障」という言葉は、1960年代の同和教育の取組のなかで言われるようになり、現在に引き継がれています。「進路保障」の取組の1つとして、「奨学金制度」があります。「奨学金制度」とは「経済的理由により進学をあきらめることなく、自らの能力や適性等にあった進路を自由に選択できるよう支援していく制度」で、先輩奨学生から返還されたお金を財源として、新たな奨学生に貸与していく制度です。主な奨学金には、日本学生支援機構、大阪府育英会奨学金があり、また、家庭事情に応じて母子・父子・寡婦福祉資金貸付や生活福祉資金貸付など、様々な制度があります。

本市でも、高等学校、大学、短期大学、専門学校などに修学する希望があるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難な人のための「泉佐野市奨学金」制度があり、無利子の貸付を行っています。次年度の申請資格や受付期間、貸与額や申請手続き、返還方法など詳細については、広報3月号でお知らせする予定です。奨学金制度についての質問・相談などがありましたら、市役所3階学校教育課まで問い合わせてください。(市内中学校在学生は、通学している中学校に問い合わせてもかまいません。)



学校園紹介



たてわり班活動  
～第三小学校～

児童増加により昭和26年に開校した第三小学校ですが、一時は800人を超えた児童数も昭和33年をピークに年々減少し、平成4年には1学年1学級にまで児童が減少しました。その後も児童数はほとんど増えることがなく、1学年1学級のままで現在に至っています。

そんな中で、三小が大切にしている活動が「たてわり班活動」です。この原型はすでに20年以上も前にあったと聞いていますが、現在のクラス替えのない状態では、異学年集団で活動することは、学校生活に変化をもたらす意味でも大変貴重な活動と言えます。たてわり班は全校児童を5つの班に分け、6年生がリーダーとなって、下級生をリードします。活動は1学期ごとに1回、「三小オリンピック～〇〇ボウリング大会」などといった工夫を凝らした班対抗の競技会をします。また、運動会でのたてわり競技や5年生がリーダーとなつての遠足もあります。秋には学校園で植えたサツマイモをふかして、収穫祭として食べます。

そして、3学期には、伝統の「パン食い競走」があります。競技のあとは、各班がそれぞれに集まってみんなでパンを食べ、たてわり活動の締めくくりをします。これらの活動を通して目にする6年生の姿に、下級生はあこがれを持ち、さらに、5年生は、次は自分たちの番だという意識を強く持ちます。来年度から特認校としてスタートする三小ですが、また、新たなたてわりの活動が加わるかも知れません。



あいさつで元気に始める朝  
～長南中学校～

長南中学校の「あいさつ運動」

●ボランティアの方の協力

長南中学校では毎週火曜日の朝、校門に立ってくださっている2人のボランティアの人がいます。主任児童委員の池田昌弘さんと、人権を守る市民の会 長南校区「O(オー)の会」の辻野修司さんです。辻野さんは、なんと10年以上も前の本校PTAの役員の時から校門に立ってくださっています。あいさつの声かけをしながら何人もの卒業生を送り出し、現在もなお、在校生をあいさつで迎え入れています。池田さんは、3年前から校門に立ってくださっていて、地域の子どもである生徒をあいさつで元気づけ、見守っています。朝の田畑の作業を終えてから参加される日もありますが、疲れも見せず元気に声をかけてくださっています。



●生徒会の活動として

生徒会の生徒が水曜日と金曜日の週2回立って、あいさつ運動をしています。その際に振っている小旗には、「長南校区」と太陽のイラスト「あいさつ運動」と描かれています。校門に立っている教職員は、生徒会役員から渡された小旗を生徒と一緒に振りながら、登校する生徒とあいさつを交わっています。また、生徒会役員は、小旗とともに立て看板も持って校門まで来ます。立て看板には、「おはようございます 今日一日がんばりましょう! 長南中学校生徒会 あいさつ運動」と書かれています。これは運動を盛り上げるアイテムとして宣伝になっています。



このように、ボランティアの方の協力や生徒会の活動によって教職員を含めたあいさつ運動が毎日行われています。登校する生徒も地域の方や同じ生徒からの声かけに反応してあいさつが出ています。あいさつを交わすとお互いに元気が出るように思います。元気にスタートする朝を長南中学校は迎えることができています。